

令和4年度 第2学年研修旅行終了のご報告

11月11日より4日間、2年1～6組は長崎・福岡方面での研修旅行を無事に終了いたしました。帰京後の振り返り学習での感想とともに研修旅行の様子をお届けします。

11月11日 京都駅→博多駅→ホテルオークラ→英語研修/ハウステンボス

朝早くの京都駅集合でしたが、無事に集合、出発することができました。
この日、生徒たちが緊張しながらも楽しみにしていた英語研修では、「外国人の方と話せて、とても楽しかった」という感想がたくさんありました。七五三や初詣など、日本の伝統について話す中で、たくさんのコミュニケーションが生まれたようです。ハウステンボスでは、「ほんとに日本？と思ってしまうくらいオランダの風景が広がっていた」、「夜のイルミネーションが綺麗だった」という感想が多く、研修旅行初日は大いに楽しんだ模様です。

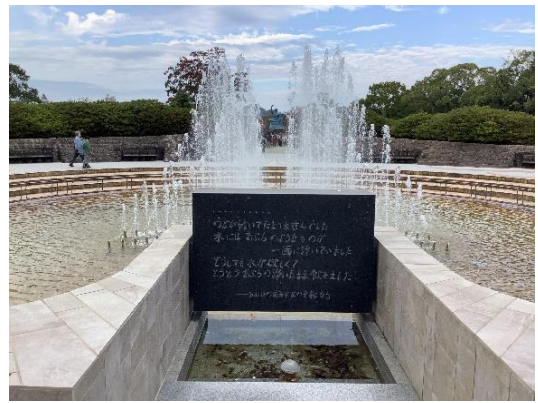




11月12日 ハウステンボス→長崎平和学習→矢太楼→学年レク

昨日は夜景のきれいなハウステンボスを楽しみましたが、今日の朝のハウステンボスは夜とはまた違った趣があります。「いつかオランダに行ってみたい!」という感想も多く見られました。お昼からは長崎市街に移動して平和学習が行われました。平和学習のボランティアの方に長崎市街に残る戦争の傷跡を案内していただきました。「長崎に投下された爆弾の大きさや、本物の、溶けた鉄製器具などを見て、戦争の重みを感じました」と感想を述べてくれた生徒もいました。夜のホテルに着くと、あまりの夜景の綺麗さに生徒から歓声が。学年レクリエーション也大いに盛り上がり、学年としての絆や一体感が深まったように感じます。





11月13日 長崎自主研修→アサヒビール園(焼肉)→ヒルトンシーホーク

朝から雨が降っていて心配でしたが、自主研修開始直後に雨がやみ、「誰の日頃の行いが良かったんだろうね？」と楽しそうな生徒の声が聞こえてきました。生徒たちは事前に決めていた観光スポットを、概ね計画通りにまわれたようです。「中華街で初めて食べた小籠包がおいしかった」、「グラバー園からの景色がとても良かった」、「出島は思っていたよりも小さかった」などの感想を見ると、実際に行ったからこそ経験できたことがたくさんあった1日になったのではないかと思います。





11月14日 太宰府天満宮→天神・博多散策→博多駅→京都駅

晴天の中、太宰府天満宮で合格祈願をする生徒たちの真剣な後ろ姿が印象的でした。1年前の4月に入学してきた時の、幼さの残る姿をふと思い出し、大きく成長したなあと感慨にふける教員の姿も。緊張した面持ちでおみくじをひいて「学業」のところをじっくり読んでいる生徒が多くいました。お昼からの天神・博多の散策に向けてのバスの中では、博多ラーメンを食べるか、明太子を食べるか、はたまた両方食べるかの議論が活発に交わされていました。お土産も買い、おいしいお昼ご飯も食べて、京都に帰る新幹線乗り場に集合した生徒たちは「4日間本当に楽しかった、この経験は忘れない」、「おうちのご飯を食べるのが楽しみ」と感想を言いながら帰路につきました。

